高知県中学校ソフトテニス春季大会　　監督会８：30　　練習終了８：50　　開会式９：00～

《注　意》開会式前に監督と選手で確認して下さい。

1.　競技は（財）日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」及び大会要項に従って行う。

2.　コート割り及び進行は進行表の通りとするが、進行状況に応じて変更することもあるので、本部からの放送に注意すること。

3.　マッチは全て７ゲームとする。（なお、天候等の理由により５回ゲームに変更する場合もある。）

4.　各コート１試合目は進行表に割り当てられたペアとするが、２試合目以降は敗者審判とする。なお，今年度もカウンターを使用し，ジャッジペーパーも簡易様式を使用する。

5.　ベンチは番号の小さい方が本部側とする。赤リボンをつける。

6.　マッチについて

（1）　試合前の乱打は１分とする。

（2）　トスは対戦ごとにコートで行う。

（3）　進行表にしたがって，各対戦を行うが，変更がある場合は放送でコールする。前の対戦が終わったら，次の対戦になっている組は，速やかにコートに入ること。マッチの呼び出しがあってもコートに入らない場合，**３回目のコールで失格とする。**

7.　異議の申し立て等の禁止について

（1）　異議の申し立て（抗議）は、プレーの進行及び判定に関し、アンパイアに対して異議を申し立て、又は結果を不服として故意にプレーを中断してはならない。

（2）　前項の規定は、プレーヤーがアンパイアに対して質問をすることを妨げるものではない。ただし、質問に対する結果については、前項の規定を適用する。

8.　監督・（外部指導者）・アドバイスについて

（1）　監督または外部指導者１名のベンチ入りを認める。監督証をつけること。

（2）　試合中に選手にコーチをする場合は、サイドのチェンジ及びファイナルゲームに入る前のインターバル１分以内（移動時間も含む）とし監督（外部指導者）が所定のベンチで行う。 従ってベンチ以外の場所でのアドバイスは一切認めない。また、ベンチ入りした監督または外部指導者以外の者のアドバイス等が目に余る場合は、会場からの退出を命ずる場合もある。

9.　個人戦で2組以上出場し、同時に試合開始となった場合は、監督（外部指導者）は、ベンチを自由に移動してアドバイスに行くことができる。（2組以上の場合は監督と外部指導者が同時にベンチ入りすることができる。）ただし、プレーヤーが別のコートにいる監督（外部指導者）のもとに行き、アドバイスを聞くことはできない。

10.　応援マナーについて

（1）　プレーヤーは、お互いにマナーを尊重し、過度のかけ声または相手を不快にする態度、発声をしないこと。

（2）　相手を不愉快にさせるような応援、審判のコール（発声）の妨げとなるような応援は慎むこと。このような応援に対しては、審判が注意し、度重なる場合は応援団を退場とする場合もある

（3）　プレーヤーは、マッチ開始から終了まで連続的にプレーし、遅延行為に対しては警告を与える。

（4）　声をそろえての一斉応援（いわゆる壁応援）については、団体戦のみとする。

11.　会場使用上の注意

（1）ゴミは必ず各自で持ち帰ること。

（2）荷物の管理は各学校ですること。（盗難に注意）

（3）応援旗等は、コートのサイドのフェンスに取り付けてもよい。

（4）通路等での練習は禁止。

（5）監督（外部指導者）の個人のイス等は、コート内に持ち込まないこと。